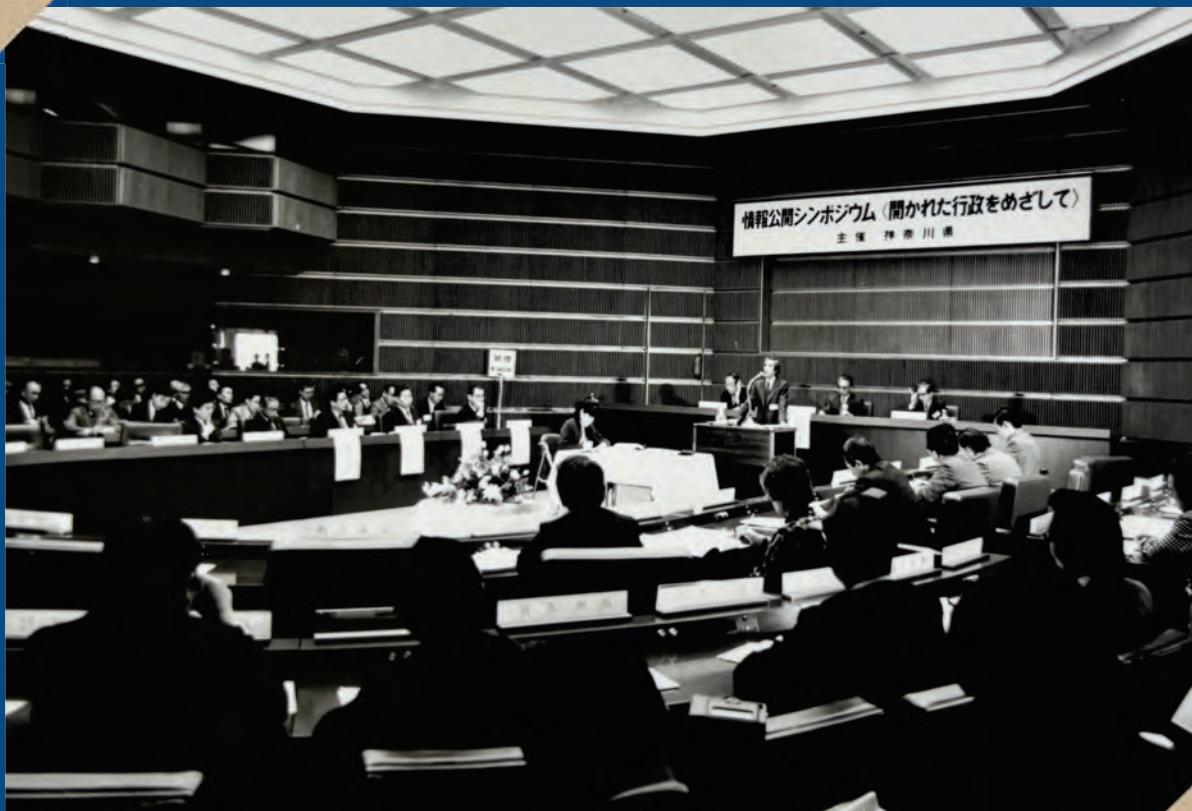


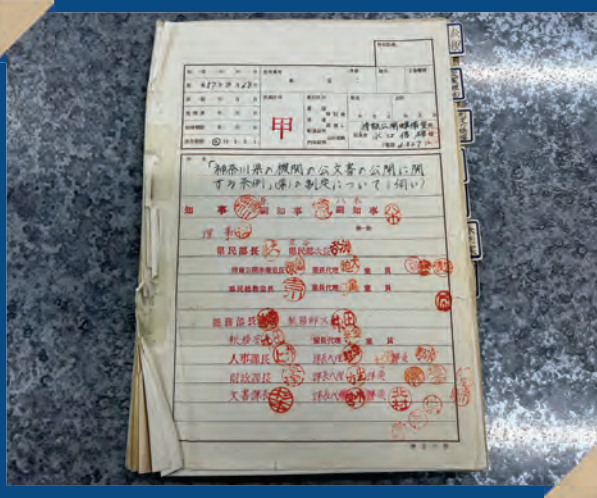
情報公開制度の先駆け



情報公開シンポジウムのようす(昭和55年11月)

情報公開の制度化を目指す中で、様々な意見を取り入れる必要があることから、情報公開シンポジウムを開催し、制度の説明及び討論を行いました。

都道府県初の条例制定



条例制定に係る当時の起案文書

情報公開制度とは、国や地方公共団体などが保有する行政文書の公開を求めることができる制度です。

昭和後期、欧米諸国にて情報公開の制度化が進む中、当時の日本においても制度化の機運が高まりました。

そこで神奈川県は、昭和58（1983）年に、都道府県で初となる情報公開制度に関する条例を施行しました。



かながわ「昭和100年」

つながる心、ともに未来へ